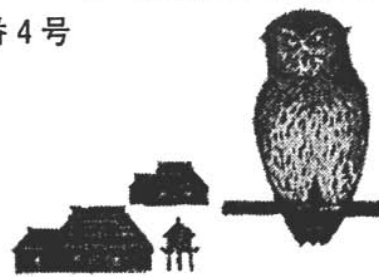


コタンメール

第26号 平成18年4月15日 発行



新人紹介 伝承課 中野巴絵さん

4月付けで、中野巴絵さん(苫小牧駒澤大学国際文化学部卒)が、当館伝承課に配属されました。

在学中、大学の仲間と、ハワイや北欧を訪れ、それぞれの地の先住民が、自己の文化をどのように伝え、継承しているかを視察したという経験があります。また、学生が主体で活動しているアイヌ文化学生フォーラム実行委員会の代表を務め、フォーラムではアイヌの文化、歴史、アイデンティティーなどについて議論を交わしたり、アイヌ語弁論大会に出場したりと、アイヌ文化の勉強を重ねてきました。

ここで、今後の抱負を語っていただきましょう。

「私は苫小牧駒澤大学で、アイヌ民族に関する法律や教育の問題など、海外研修を通じて学びました。

しかし私は実際に文化を保存し、継承する場における『経験』がほとんどありません。そこで一度しっかりと基礎知識を学び直し、歌や踊りなどの様々な伝承活動を行うことのできる、財団法人アイヌ民族博物館に入社しました。

私が入社して一週間になりますが、ウポポやイヨマンテリムセなどの演目や、ムックリ、トンコリなどの楽器を基礎から教えていただくことができ、覚えることがたくさんあります。とても大変ですが、毎日がとても充実しています。

今後は、アイヌ語を勉強し、私の曾々祖母にあたる、上野ムイテクンさんのカムイユカラを覚えることが私の目標です。」



ミュージアムショップ「イカラカラ」 魅力ある新商品が続々入荷!!



アイヌ文様手芸額装
「ピリカ ノカ」
¥4,000
(製作者 石井美香氏)

白老町出身のイラストレーターがデザインした、当館オリジナルキーホルダー
¥400 (5種類)



カード入れ ¥1,500
(製作者 下河ヤエ氏)



春のコタンノミ開催！

5月6日(土) 10:30～ ポロチセにて



今年も、厳しい冬を無事に過ごせた感謝と、夏の仕事の安全をカムイに祈願する春のコタンノミを開催し、合わせて先祖供養も行います。一般の方も見学できますので、どうぞお越しください。

午後からは、輪投げや、弓矢の競技を行い、その後、丸木舟の試乗を予定しております。多くの方々のご参加をお待ちしております。

なお、昼食時には、チェプオハウとイナキビご飯、鹿肉料理などの伝統料理も出店予定です。

競技会 13:00～

- ・輪投げ競技 参加料 ¥ 300
 - ・弓矢競技 参加料 ¥ 300
- 参加賞、豪華景品あり
- ・丸木舟試乗
- 小学生限定 12名まで 無料



弓矢競技

コタンの春、始動

遠くの山々には、まだ真白な雪が見えていますが、ポロトの氷はすっかりとけて、さざ波も立ち、めっきり春らしくなってきました。

毎朝、ポロトの森ではクマゲラの木をたたく音が聞こえます。



館内の池には、カエルが卵を産みました。

野草園では、フキノトウやギョウジャニンニクが芽生えました。

春の鼓動と共に、チセの大掃除や、ペネコショイモ(しばれ芋)の仕込み、踊りや歌の練習も厳しさが増してき、人の動きも活発になりました。

コタンにはまた新しい春が始まりました。

アイヌの食文化講座のご案内

- 5月20日(土)「ヤイトウッカ キナ(野生植物)観察会」
場所:ポロト湖周辺 講師:安田 千夏氏(白老町ウタリ施策推進室学芸員)
 - 5月21日(日)「アマム エトイタ アン 穀物の種まき」
場所:体験学習館他 講師:村木 美幸(当館学芸員)
- ※参加料:300円 お申し込み・お問い合わせは、学芸課までご連絡ください。